

入間市下水道事業中長期経営計画に位置づけられる令和 5 年度下水道事業

① 改築事業（老朽化対策及び不明水対策）

1. 大規模団地内の管渠更生工事等を実施します。

○武蔵藤沢台団地内污水管渠更生工事 8,695 万 5 千円（税抜 7,905 万円）

管渠更生 工事延長：1,054m

○市道 A320 号線外 3 路線污水管渠更生工事 3,506 万 2 千円（税抜 3,187 万 5 千円）

管渠更生 工事延長：425m

○市道 A578 号線污水管渠更生工事 2,235 万 8 千円（税抜 2,032 万 5 千円）

管渠更生 工事延長：271m

○市道幹 38 号線外 1 路線污水管渠更生工事 2,230 万 8 千円（税抜 2,028 万円）

管渠更生 工事延長：156m

○西武狭山グリーンヒル内污水取付管布設替工事 2,750 万円（税抜 2,500 万円）

取付管布設替 工事箇所：22 箇所

② 耐震対策事業

1. 「入間市下水道総合地震対策計画」に基づき、緊急輸送路や避難路、軌道下や河川の下等に埋設された重要な下水道管路施設の耐震性能を評価し、耐震対策の必要性を確認するための耐震診断調査を行います（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託（R5-1）

2,552 万円（税抜 2,320 万円）

管路施設耐震診断 調査延長：5,070.71m

2. 令和 2 年度及び 3 年度に実施した耐震診断調査において、耐震対策が必要と判定された管路施設の耐震化工事を実施するための詳細設計を行います（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設耐震化詳細設計業務委託（R5-1）

1,980 万円（税抜 1,800 万円）

マンホール本体耐震設計 設計箇所：16 箇所

マンホール浮上防止設計 設計箇所：3 箇所

3. 令和元年度及び 2 年度に実施した耐震診断調査において、耐震対策が必要と判定された管路施設の耐震化工事を実施します（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設耐震化工事（R5-1）6,325 万円（税抜 5,750 万円）

マンホール本体耐震化工事 工事箇所：5 箇所

○公共下水道管路施設耐震化工事（R5-2）1,210 万円（税抜 1,100 万円）

マンホール浮上防止工事等 工事箇所：2 箇所

③ 新規整備事業

1. 土地利用があった土地の排水を確保するため、未整備路線に污水管渠を布設するための予算を計上し、土地利用に応じて污水管渠の整備を実施します。また、市道幹 11 号線（安川新道線）街路築造（第 2-2 工区）に伴う污水管渠の整備も実施します。

○污水管渠布設工事 5,423 万円（税抜 4,930 万円）

・未整備路線 工事延長：300m

・市道幹 11 号線（安川新道線）街路築造（第 2-2 工区）に伴う污水管渠布設工事
工事延長：170m

④ 下水道管路施設の維持管理等（収益的支出）

1. 既存の下水道管路施設の全体を把握し、効率よく維持管理を行っていくことを目的に策定した「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、幹線管路施設の状態を把握するための調査を実施します（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設調査業務委託（R5-1） 1,087 万 9 千円（税抜 989 万円）

污水管渠内カメラ調査 調査延長：2,300m

2. 管渠及びマンホール等を適正に維持するための修繕を実施します。

○管渠・マンホール等修繕 7,678 万円（税抜 6,980 万円）

○污水ポンプ施設修繕 2,310 万円（税抜 2,100 万円） 他